

仙台市議会議員(太白区) 佐々木 心

令和2年 市政報告

仙台市議会議員(太白区)の活動レポート

太白区から心(ハート)のある市政を!ハートが名前の熱い男~ハートマン~

ご挨拶

『令和』の新しい時代がスタートし、皆様におかれましては毎日お元気で過ごしの事とお慶び申し上げます。
皆様のご支援のもと令和2年8月28日より2期目の任期が始まりました。
本会議場では20番の議席になり、常任委員会では都市整備建設常任委員会の副委員長を拝命し、議会で地域活動を活発にしてお約束させていただいた政策実現のためしっかりと進めて参ります。これまでの一般質問の質疑(技粋)と日々の活動、令和2年度予算概要をまとめましたのでお届けします。

仙台市議会議員(太白区) 佐々木 心



ハートマンの奮闘活動日誌!!

日々、熱い活動を続けています!



6,712票を獲得!
2期目となる今回は太白区で**トップ当選!!**

投票して下さった皆さん、応援してくださった皆さん、本当にありがとうございます!

当選証書を受け取り、改めて強い決意が湧き出る!

一期目だけでは、実現できなかったことを、二期目につなげることで必ず達成させていただきます!

ハートのある市政を実現するために、地域の人の声をカチカチにしていこう!

いつも応援ありがとうございます。これからも地元や地域を歩き、皆さまの声を市政に反映させていただきます!

- 子育て支援
- 障がい者施策
- 高齢者対策

2期目も奮闘中!!

「言っただことは俺がやる!」強い気持ちで5年、10年の未来ある仙台市を創り上げてまいります。これからも応援よろしくお願いします!

生まれて良かった、育って良かった、住んで良かった!と思える街づくりを実践!

佐々木心 プロフィール

生年月日

◇昭和53年(1978年)7月3日生まれ・A型・かに座

学歴

- ◇仙台市立八本松小学校卒業 (スポーツ少年団野球八本松ベアーズ所属)
- ◇仙台市立郡山中学校卒業(野球部所属)
- ◇南光学園東北高等学校文理コース卒業(軟式野球部所属)
- ◇東北学院大学工学部応用物理学科卒業

職歴

- ◇仙台トヨペット株式会社(営業職)
- ◇社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
- ◇仙台市議会議員佐々木両道秘書

選挙

- ◇平成27年(2015年)8月28日の『仙台市議会議員選挙(太白選挙区)』において4,454票を獲得し、初当選!
- ◇令和元年(2019年)8月25日の『仙台市議会議員選挙(太白選挙区)』において6,712票を獲得!

家族

- ◇妻:美佳子(みかこ)
- 子:心美(ことみ)、護(まもる)
- 父:故佐々木両道(元仙台市議会議員8期)

趣味

- ◇野球・釣り・食歩歩き

現職

- ◇仙台市障害者福祉協会顧問
- ◇仙台市太白区障害者福祉協会顧問
- ◇仙台市視覚障害者福祉協会顧問
- ◇仙台市歯科医師議員連盟 幹事
- ◇仙台市早起き野球協会 事業部長
- ◇仙台市立幼稚園PTA連合会 常任理事
- ◇仙台市障害者スポーツ協会 理事
- ◇仙台市食品衛生協会 顧問
- ◇みやぎ障害者陸上競技協会 副会長
- ◇宮城県宅地建物取引業協会 顧問
- ◇宮城県理容衛生衛生同業組合 仙台市太白支部 顧問
- ◇宮城県麺類飲食衛生同業組合 顧問
- ◇宮城県柔道整復師会連盟 顧問
- ◇宮城県隊友会 特別会員
- ◇八本松マンション町内会 会長
- ◇八本松緑地愛護協力会 会長
- ◇八本松学区民体育振興会 顧問
- ◇八本松スポーツ少年団 顧問
- ◇郡山チャレンジャー 顧問
- ◇全日本剛柔流空手道協会宮城県本部 顧問
- ◇南光学園東北高等学校 評議員
- ◇東北割烹研究会 顧問
- ◇自由民主党宮城県支部連合会 青年局 幹事長
- ◇自由民主党宮城県支部連合会 広報副本部長
- ◇自由民主党仙台市支部連合会 青年局長

【事務所住所】〒982-0001 宮城県仙台市太白区八本松1丁目15-23
 【TEL】022-249-0184 【FAX】022-249-0194
 【携帯】090-8786-2576 【E-mail】heart@sasakishin.com



ホームページ・Facebook

佐々木心 太白区 |



「仙台市議会議員選挙の投票率」について



佐々木 心

Q：アエルでの期日前投票所の拡大などを求めてきましたが、市長は投票率の現状と向上についてどのような取り組みを行ったかを伺う。

A：投票率低下は重要な課題であると認識している。国に対し、指定都市市長会として投票しやすい環境の整備や主権者教育の充実などを令和元年7月に求めたところである。



市長

要望満足度



課題認識がありつつも費用対効果の理由などで率先的な取り組みが見えずの現状ですので今後も期日前投票投票所の拡大を発信していきます。

「JR長町駅東口ロータリーの改善」について



佐々木 心

Q：2019年(令和元年)7月1日から8月30日までの間、太白区道路管理課が一般車両の乗降場所を封鎖したことにより、多くの利用者から不満の声が出ています。封鎖の理由と、期間中、当局にはどのような声が届きましたか。また、今後については改善に向けて地域に見合った利用方法の抜本的な再整備が必要であると考えています。近隣町内会や関係機関との協議などを含めた今後の方向性についてどのように考えているのか伺う。



A：乗降場所へ長時間駐車している車両に対する苦情が増えたため注意喚起を行ったが、改善されず、事前告知を行った上で一旦閉鎖した。閉鎖中は「乗降場所がない」、「路線バスの通行を妨げている」などの苦情があった。周辺環境も大きく変わっており、今後は地元町内会、商店会、関係機関等と意見交換を重ねながら快適な利用方法について検討を進めていく。



太白区長

要望満足度



長町駅東口駅前広場の再整備計(案)が各団体の代表者に説明、意見交換会が行われ改善に向けて検討が行われています。今後はスピード感を持って再整備されることを求めています。

「野球場整備」について



佐々木 心

Q：釣取球場は年間約2万人近くの利用者数があるにも関わらず、旧国鉄から買収して以降、大きな改修をすることなく現在に至っています。市内他区の球場と比べても環境的に大きく遅れているので、せめてバックネット帯に音響設備を備えた整備を行うべきと考えていますが、所見を伺う。



A：芝の入れかえや屋外トイレの整備など、必要に応じて部分改修を行ってきたが、将来的な大規模改修を見据え、本市全体の球場配置状況やニーズ等を踏まえつつ、改修のあり方を検討していく。



文化観光局長

要望満足度



大規模改修を実現出来る様に今後も関係団体との連絡を深め対応していきます。

「悪天候でも子供たちが屋内で遊べる場所の確保」について



佐々木 心

Q：子どもの遊びとして屋内遊戯施設を新設整備の声が多く聞かれます。遊びの場所が制限されている中で、子どもたちのために新設整備すべきであるが所見を伺う。

A：子育て世代へのアンケートでも屋内で楽しめる施設を希望する意見があることは承知している。しかし、市が整備するには運営費用等さまざまな課題がある。児童館等、現在ある資源を活用しつつ、環境充実に知恵を絞っていきたい。



子供未来局長



佐々木 心

Q：児童館と屋内遊戯施設とは利用目的が違います。家族で楽しめる場所を新たに作ればそれを目的に本市を訪れる方も増えると考えています。本件は早急に整備すべき事案であり、市長に強い思いがあればできるはずで。直接、市長にやる気を伺いたい!

A：まずは児童館、公園等既存施設の有効活用を図りながら子供たちの遊びの環境を充実させていく。



市長

要望満足度



新年度予算に「子どもの遊び環境に関する施策で子育てを応援していく各種プロジェクト」一千万の予算が計上され屋内施設の遊びの場所の新設に向けて今後も対応していきます。

※質疑は抜粋しています。全文は佐々木心ホームページと仙台市議会議事録に記載しています。



「二口林道開通後の課題」について



佐々木 心

Q：二口林道には携帯電話の不感地帯があります。緊急時や災害発生時の連絡手段確保のため、関係機関及び事業者に対して不感解消を要請すべき。

A：林道二口線は秋保地区観光基盤の一つであり、通話エリアの確保は緊急時や災害時の安全・安心につながる。関係局区とともに事業者と整備の可能性について協議していく。



まちづくり政策局長



佐々木 心

Q：二口林道開通を契機に二口エリアと秋保エリア一帯を見直し、地域の合意を得ながら、より魅力的な観光地としての再整備を計画してはいかがでしょうか？

A：秋保地区に点在する二口、秋保大滝、秋保温泉などの回遊性を高め、外国人観光客や、さらに多くの方々に秋保の多彩な魅力に触れていただけるよう交流人口の拡大に尽力する。



文化観光局長

「有害鳥獣被害対策」について



佐々木 心

Q：イノシシなどは捕獲後、焼却処分前に解体する必要がありますが、これを本市では猟友会任せにしており、やむなく個人宅や野山で解体している状況です。解体処理場を早急に整備するべき。

A：解体処理場がある自治体や、猟友会、地域の皆様と意見交換を行いながら、処理負担の軽減に向けて検討を進める。



経済局長

「秋保総合支所の保険福祉業務窓口拡大」について



佐々木 心

Q：秋保地区では今後、高齢、障害関係の相談業務の増大が想定されるが、現状、総合支所では取り扱えない福祉業務があって大変不便な状態なので、窓口の強化を図るべき。

A：秋保総合支所は福祉事務所の機能を有していない。地域の皆様が極力総合支所内で用務を済ませることができるよう、必要な対応を検討していく。



文化観光局長

A：現在は相談の内容によって太白区役所までご足労頂いている状況。人口動態やニーズを基本としつつ、地域の皆様の負担軽減に努めていく。



市民曲調

「市長の考える秋保地域の魅力づくり」について



佐々木 心

Q：市長の考える秋保地区の魅力づくりとはどのようなものか伺う。

A：秋保には温泉、自然、伝統工芸品の拠点があり、本市観光の魅力に厚みを加えている。地元創出の新たな観光資源も多数ある。これらの資源の面的な連携を検討し、地区全体の活性化を目指す。



市長

要望満足度



秋保地域の課題について、観光資源の活用・有害鳥獣被害・秋保総合支所の窓口拡大などの改善を求めましたが、長期的な課題なので前向きな答弁が得られずでしたが、継続して対応していきます。また地域交通課題など、まだまだ山積している諸課題もお聞きしていますので今後ともしっかりと発信対応していきます。

これからも皆さんの思いや願いを伝えていきます!



「海外修学旅行先としての台湾」について



Q: 日本の海外旅行先は台湾が1位、同様に台湾発も日本が1位になっています。なかでも台南市は本市と交流促進協定を提携しており、史跡、治安とも申し分ありません。台南市への修学旅行を前向きに検討すべきであるか所見を伺う。



A: 海外修学旅行は見聞を広める貴重な機会になる。台湾は仙台空港からの直行便もあり、本市と経済、スポーツ分野での関係性も深い。これまで市が蓄積してきた情報を学校に提供していく。



A: 台南市を訪れることは、教育的効果だけでなく、交流促進の観点からも意義がある。観光交流担当部局とも連携を行いながら学校へ必要な情報を提供し、生徒の知見を広めるよう努める。



要望満足度



本市でも海外研修旅行を行っている学校がある中で語学力の向上、思考、視野の拡大の観点で海外への修学旅行は必要であると考えます。様々な課題がありますが学生・保護者の要望を聞きながら政策実現にむけて今後に対応していきます。

※質疑は抜粋しています。全文は佐々木心ホームページと仙台市議会議事録に記載しています。



令和2年(2020年)度予算

4本柱に131億円を投入!「多様な力で未来を創る、新たな杜の都への挑戦」を实践

1

若い力が育ち活躍するまちへの挑戦

当初予算35億円

「教育環境の充実」「子育て応援のまちづくり」「若い力の育成」を目指す

いじめ・不登校対策や学校における働き方改革を推進。情報発信の充実など地域社会全体で子ども・子育てを応援していく環境作りに取り組みます。同時に若者の地元定着も目指していきます。

2

創造と可能性への挑戦

当初予算29億円

「経済成長戦略2023の推進」「都市活力の創出に向けたまちづくり」「交流人口ビジネス活性化戦略の推進」に注力

経済施策の首都圏などへの情報発信のほか、都市計画マスタープランなどを策定。都市再構築プロジェクトの新たなビジョンを策定し、東北アスフィネーションキャンペーンなどを通じ、交流人口の拡大も図っていきます。

3

自然と共存する防災環境都市づくりへの挑戦

当初予算21億円

「防災・減災まちづくり」「杜の都の環境づくり」を推進

震災10年を機とした経験と教訓の継承をはじめ、被災者への継続的な支援などを展開。地球温暖化対策やごみ減量・リサイクルを強力に推進。百年の杜づくりも実践していきます。

4

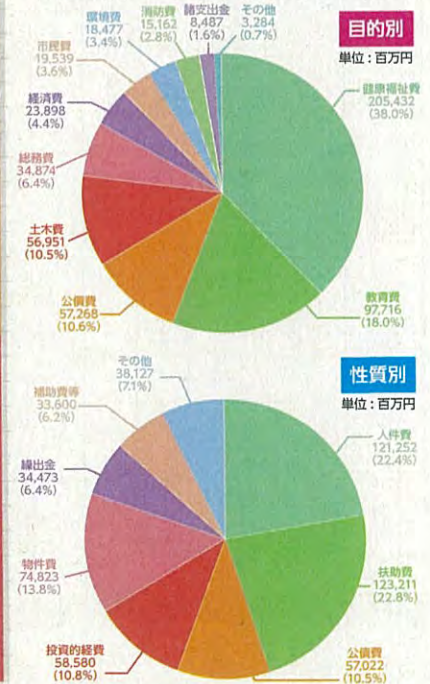
暮らしを守る安全・安心への挑戦

当初予算46億円

「地域で安心して暮らせる支援体制の充実」「地域活性化の推進」を展開

基幹相談支援センターの新設など障害者等施策の充実に取り組むことはもちろん、高齢者施策、保健衛生施策の充実も推進。先端技術を活用した中山間地等への支援も手掛けていきます。

令和2年(2020年)度歳出予算の内訳



選挙公約の主な成果

「地域社会全体で子ども・子育てを応援していく環境づくり」の中心をなす **情報発信の充実**

「障害者等施策の充実」の中核をなす **基幹相談支援センター** などにたいして重点をおき対応しました。



身近な問題を解決していくのが仕事です。不便に感じていること、分からないことがあれば、私ハートマンにご相談ください!